

令和 7年度

事務事業評価表 ( 令和 6年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 7 年 4 月 1 日

事務事業名		自然公園管理事業				事業区分		担当		
		政策体系上の位置付け				新規/継続	継続	事務事業No.	040302000559	
総合計画の施策名		0403		観光の振興		単独/補助	単独	所属課	050301 商工観光課	
政策体系	政策名	04	活力ある産業のまちづくり					課長名		
	施策名	03	観光の振興					グループ	商工観光グループ	
	手段名	02	②観光資源の充実と商品開発					担当者名		
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	07	01	04	02	00	自然公園管理事業			
法令根拠	桜川市公園条例						単年度繰返し (平成17年度~)			
							↳ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像) 富谷山公園・御嶽山森林公園・登山道の管理業務。 散策やハイキングを楽しむ方のため、シルバー人材センターに委託し、除草作業・樹木剪定・倒木除去・トイレの清掃等を実施する。	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 ①富谷山公園 施設(トイレ・展望台)修繕・清掃・除草・樹木剪定・浄化槽管理・土地賃貸借契約 ②御嶽山森林公園 施設(トイレ)修繕・トイレ汲取り・清掃・樹木剪定・倒木除去・土地賃貸借契約 ※トイレの清掃管理は地区の協力を得て実施している。 ③登山道 施設(階段等)修繕・倒木除去・ハイキングマップの作成

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
施設管理業務、シルバー人材への管理委託事務、管理委託費支払事務、土地借上支払事務、電気料の支払い事務。	除草作業	回	4.00	3.00	3.00	3.00	3.00
	トイレの清掃	回	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
富谷山公園	公園敷地	m	7,385.00	7,385.00	7,385.00	7,385.00	7,385.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
富谷山公園の環境を整備し、利用者へ安全な環境を提供する。	利用者の事故報告件数	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費	財源内訳	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	期間限定 総投入量
		国庫支出金	千円	0	0	0		
		県支出金	千円	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0		
		使用料・手数料	千円	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0		
		一般財源	千円	1,174	972	1,264		
		事業費計(A)	千円	1,174	972	1,264		
		正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人		

事業費の内訳	06年度事業費 実績 (千円)			07年度事業費 予算 (千円)		
	10 需用費	150		10 需用費	247	
	11 役務費	18		11 役務費	21	
	12 委託料	519		12 委託料	701	
	13 使用料及び賃借料	285		13 使用料及び賃借料	295	
	合計	972		合計	1,264	

(4) 当該年度の実施内容

※年度ごとに事業内容を記入する	07年度の事業内容	08年度の事業内容	09年度の事業内容
	施設修繕・清掃・除草・樹木剪定・浄化槽管理・土地賃貸借契約・トイレ汲取り・倒木除去・ハイキングマップの作成・清掃美化活動報償金支払い	施設修繕・清掃・除草・樹木剪定・浄化槽管理・土地賃貸借契約・トイレ汲取り・倒木除去・ハイキングマップの作成・清掃美化活動報償金支払い	施設修繕・清掃・除草・樹木剪定・浄化槽管理・土地賃貸借契約・トイレ汲取り・倒木除去・ハイキングマップの作成・清掃美化活動報償金支払い

事務事業名	自然公園管理事業	事務事業No.	40302000559	所属課	商工観光課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 富谷山公園の利用者が快適に散策を楽しめる環境を整備するため。 市内にナラ枯れが発生しており、対策が必要。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 公園を荒らすイノシシ対策の要望がある。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 富谷山公園は市の観光資源として整備、維持していくことが不可欠であり、市の政策体系と結びついている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 公共施設として、利用者が快適に利用できるよう市が責任をもって管理すべきであることから、妥当である。
	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ナラ枯れが発生・拡大しており、公園機能が適切に維持されていないことから、向上余地はある。
有効性	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 快適な公園施設の維持のためには環境整備は不可欠であることから、影響がある。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名   美化活動推進事業 <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる 美化活動推進事業と一元管理を行うことで、業務の効率化と管理の質の向上が図れると思われるため、連携できる。
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 公園の環境整備及び維持管理のためには必要最低限の費用であることから、削減余地はない。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 受益者に負担を求める事業でないことから、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括 (振り返り、反省点) ナラ枯れ対策を講じる必要がある。 本市の観光の強みとして、登山道が駅から近くアウトドア資源が豊富なため、資源を活かせるよう効果的なPRが必要と思われる。 登山基地として、再整備予定の筑波高原キャンプ場を活用し、アウトドアによる観光誘客を目指していく。																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下			×																				
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策 ナラ枯れの発生・拡大していることから、その箇所を調査していく必要がある。		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>	
--	--	--	--